

八女

広報 YAME 平成30年

2018

2

No. 1132

第64回 八女市成人式

2～5

ふるさとの神事と母の言葉 安部龍太郎

6～7

雛の里八女ぼんぼりまつり・観梅会

8～9

八女方言かるたができました

12～13

祝成人 華やかに大人の仲間入り



「成人式」の様子(動画) はこちらからご覧いただけます。

第64回 八女市成人式 華やかに大人の仲間入り



笑顔で20歳の門出を迎える

八 女市成人式が1月7日(日)、八女市民会館「おりなす八女」で行われました。今年の新成人対象者は617人。会場には振袖姿やスーツ姿の新成人が集まり、友人や恩師との再会を喜び合っていました。式是新成人10人による実行委員会(関谷知優実行委員長)が企画・準備し、当日も運営しました。

式典では、市長職務代理者の中園副市長が「社会人としての自覚と責務を持ち、自らの手で新たな扉を開いてほしい」と新成人たちを激励。また、「はたちの主張」では代表して二人の新成人が自分の夢や思いについて壇上から発表しました。(5ページに掲載)

式典後のアトラクションでは、まず新成人太鼓「鼓美」による和太鼓の演奏がありました。9人のメンバーによる力強く息の合ったステージに会場から歓声が起こっていました。その後、テレビ等で活躍するタレント波多陽区さんが登場。お笑いライブショーで、絶妙なトークを繰り広げ、会場を大いに盛り上げました。

終了後には、中学校区ごとに記念撮影が行われ、笑顔で近況報告する新成人たちの姿がありました。



実行委員会の皆さん



関谷知優実行委員長



おりなす八女会場にて

新成人インタビュー 10人の若人に夢や思いを語っていただきました！



大学で法律を勉強しています。将来は弁護士になりたいと考えています。これまで両親に迷惑をかけてきたので、ぜひ親孝行していきたいです。

三角一誠さん（立野）



湯布院の旅館に勤務しています。人を幸せ・笑顔いっぱいになれるこの仕事に誇りを持ち、20歳になった今、もっと自分を成長させていきたいです。

山口あかりさん（上陽）

大学の人文学部で日本史を専攻しています。将来は学芸員の資格を取って学んだことを生かせる仕事に就きたいです。

大石千裕さん（室岡）



自動車関係の仕事をしています。将来の夢は、マイホーム。早く自分の力で大きな家を立てることができるよう頑張ります。

古賀太規さん（立花）



成人となり、これまで以上に自分の行動に責任を持たなければと思っています。仕事は自動車関係。早く一人前になりたいです。

新原紘平さん（矢部）



夢はシンガーソングライターになること。現在は働きながらレッスンに通っています。メッセージ性あふれる曲を作りたいですね。

堀川春香さん（蒲原）

両親には20年間育ててもらい本当に感謝しています。大学で法律を学んでいます。人生を楽しめる自立した大人になりたいです。

樋口由姫さん（黒木）



臨床検査技師を目指して大学で勉強しています。卒業まであと2年です。将来、親孝行できるようさらに頑張ります。

興侶陸人さん（納楚）



双子で育ち二人とも大学に通っています。両親には心から「ありがとう」と感謝の意を伝えたいです。恩返ししたいですね。

溝田聖真さん（本村）



患者さんに寄り添う看護師になるため、勉強しています。大好きな燈籠人形のお囃子の練習も頑張っています。人と伝統を守れる大人になりたいです。

中村祥子さん（本村）



PHOTOCOLLECTION
二十歳の門出
 大人としての決意新たに



はたちの主張

二人の新成人が壇上で自分の思いを発表しました

夢や目標を成し遂げるために頑張ろう

馬場 龍さん

今回、「はたちの主張」を務めるにあたり、改めて「はたち」とは何か、「はたち」になる、成人するということはどういうことなのかを考えました。

皆さんは「はたち」の人というかどうか。私の持つ「はたち」の人のイメージは落ちていてとても頼りになるお兄さん、お姉さんで立派な大人というイメージです。自分が小さな頃に今の自分と同じくらいの年齢のそんな人たちを見て「いつかこんな風になりたい」と憧れていたというか、「なれるのだろう」と思っていました。しかし今、実際に自分が

その年齢になり成人式を迎えているわけですが、その理想の「はたち」、理想の大人になれているかと考えますと残念ながらまだなれていないと思います。

このように成人式を迎えるこの「はたちの主張」を務めさせていただくことで、私にとって自分を考え直す良い機会になりました。私たちはすでに大人の一員であり社会人としての自覚や責任を持たなければいけません。自分の行動や言葉の一語一句、それが全て自分に対してかえってきます。何気ない行動や言葉でさえもわりに影響を与えますのでそれに対して自分で適切に対応できないといけないのです。そして次は私たちが社会人の模範として今の子どもたちにとつての理想の大人になる番だと思えます。なので私はこれからそのような理想な大人になれるよう努力していきたいと思っています。

最後にこれまで私たちにとつてプレッシャーになるような話になってしまいましたがそれは私たちが責任がある代わりに自分たちで考えて自らの意思で活動していけるということでもあります。私もまだたくさん成長し遂げていない夢や目標がありますし、皆さんにもたくさん夢や目標があると思います。これからそれぞれを成し遂げることができるよう頑張っていきたいと思います。

愛情込めて育ててくれた家族に感謝

加藤 綾夏さん

20歳を迎える前と比べ、20歳を迎えた後ではできるようになることとやらなければならぬことが増えました。やらなければならぬことは必要な税金を納めることや、親すなわち保護者の庇護のもとにあった未成年のころと異なり、自分の行動に責任を持つことなどがあります。

できるようになったことは、飲酒すること、喫煙すること、18歳からは車を運転すること、選挙で投票すること、16歳もしくは18歳から結婚することがあります。

皆さんは、働いている人、専門学校に通う人、大学に通う人など中学校で一緒に勉強していたころとは大きく生活環境が異なっているでしょう。中には、結婚をして子どもを育てている人もいます。また、これから結婚をして子どもを育てる選択をする人もいます。結婚すること、出産をすることは20歳になった私たちにとつてするかしないかを自由に決めることができます。

現在、私は看護学科に通っています。将来、看護師になるための勉強をしている中で子どもの現状について触れる機会も多くあります。十分

にご飯を食べることのできない子ども、教育を十分に受けることのできていない子ども、命にかかわる病気を抱えていても自分らしく生きる子どもなど、それぞれに個性を持ち、無限の将来を持つ子どもたちです。その子どもたちの未来にかかわっていくのは、その子どもたちの親や保護者が多いと考えられます。子どもを育てるといふ選択をした人は子どもが幸せに過ごすことができるように考えてほしいと思います。

また、私たちが20歳になるまで生きてくることができたのは、同じように親や保護者などの温かい存在があったからです。私のことを愛情込めて大切に育てくれた母、父、祖母にはとても感謝しています。今までもらった愛情を母や父に返しつづける世代にも継いでいくことができますように努力していきたいです。



ふるさととの神事と母の言葉

安部 龍太郎



剣持ふれあいセンターの前で

久々にふるさとに戻った。黒木町の東のはずれの山間部にある剣持という集落が、私の生まれ在り所である。用事で黒木まで来ることは結構あるが、剣持まで足を伸ばすことは近頃少なくなった。生家に誰もいないので、帰るのも気が重いからである。

ところが今回は剣持天満宮の二十五年に一度のご神紀なので、必ず帰って来いという兄の申し付けである。そこでスケジュールを何とか空け、十二月四日に姪の車に乗せてもらって、剣持まで行った。

山間のわずかな土地に二十軒ばかりが肩を寄せあつて建っている。昔はもう少し多かったが、過疎化と高齢化の影響で空き家になつ

た所もある。屋根瓦のふき替えまで手が回らないように、古びた屋根の重みでひしゃげたような家の姿が、ふるさと苦境を物語っている。

かつて小学校だった所に建てられた「ふれあいセンター」に皆さんが集まり、祭りが始まるのを待っていた。久々に会う人も多く、懐かしさと歳月の流れの早さに対する驚きが、今さらながらのように胸に迫ってくる。

美しかったお姉さんも、グループサウンズをやっていたカッコいいお兄さんも、今やその面影をわずかに残すのみである。

剣持天満宮は集落の中心地に位置する山の中腹にあった。ふもとから真っ直

ぐにつづく百段ちかい石段を登ると、菅原道真公を祭る小さなお堂が建っている。

子供の頃は屋根も床板もボロボロで、板壁がはがれて吹きさらしになっていたが、集落の人々の努力で立派に修復されていた。まわりの木も切り払われて見通しが良くなっている。石段の両側には椎の木があり、学校帰りには落ちた実をひろって食べていたものだ。

そんな思い出深い場所だが、久々にあたりをながめていてはつと気付いたことがある。この立地と縄張り(設計)の仕方は、南北朝時代の山城にそっくりなことだ。

交通の要地を見下ろす場



所に城をきずき、敵が川ぞいの道を攻めて来たなら、頭上から攻撃する。また、城は住民全員が立てこもる避難所であり、守りきれない時には背後の山に逃げ込めるように脱出路を確保しておく。

規模こそ小さいが、楠木正成が立てこもった千早城とまったく同じ造りなのである。

(ああ、そういうことか)
私は深く納得した。

この剣持という集落は、良成親王の太刀持ちとして九州に下向した橋本右京貞原が開いたと伝えられている。なぜこの地かと言えば、剣持川をさかのぼって矢部村に通じる道があり、矢部村の御側に親王がお住まいになっていたからだ。

良成親王は叔父にあたる懐良親王の後継者として、南朝方の退勢を立て直すために九州に下向なされた。ところが北朝を擁する足利幕府の勢力は強く、南朝方は福岡・熊本・大分の県境にある山間部に追い詰められていき、親王は御側のよ

ざるを得なくなった。

それを守るために南朝方は御側に通じるすべての道に重臣たちを配し、北朝方が攻めて来たなら迎撃できる態勢をとった。橋本右京貞原もその一人で、一族と家臣たちをひきいて剣持に住みつき、山城をきずいて守りを固めた。そして周辺の土地を開墾しながら自給自足の暮らしをつづけ、いざという時に備えていたのだろう。

おそらく剣持天満宮がある場所が山城の本丸で、人々を集集させるための心の拠り所として、神が祭られていたにちがいない。橋本氏は楠木氏の一族といわれているので、初めは毘沙門天が祭られていたと思われる。ところが南北朝時代が終わると、農業の守り神でもある天満宮に替えられ、集落の人々の結束のシンボルとなったのである。

神事は十時半から始まった。五條元滋宮司に祭主をつとめていただき、氏子一同神前にぬかずいて二十五年紀を祝った。

宮司は中学校の一年後輩

なので、昔は「おい元滋」などと気安く呼んでいたものだが、彼の先祖は懐良親王の補佐役として同行された五條頼元卿なのである。

五條家には今も南北朝時代の多くの宝物が保管されている。その中には後醍醐天皇が八幡大菩薩と直筆された「金鳥の御旗」もある。地元の大洲中学校では、この金鳥を校章にしていたものだ。

神事の後、ふれあいセンターで直会があった。その席で短いスピーチを頼まれたので、今は九十六歳になる母とのエピソードを紹介した。

私は二十一歳の時に作家をめざして上京し、区役所の図書館に勤めた。ところが二十九歳の時に、このまま仕事を続けていては作家になれないと思い、退職して背水の陣で夢に挑戦することにした。

実家に帰ってそのことを報告すると、父や兄たちは認めてくれたものの、母は猛然と反対した。「お前や自分の身勝手のために、家族を路頭に迷わすつ

とか」

心配のあまり鬼のような形相になって言いづらるのである。

私には妻と二人の幼い子供がいたので、その言い分はもっともだが、そうしたこととも考え合わせた上で決断したことなので、説得に依

険しい対立を残したまま、申し訳ない気持ちで家を出ようとした時、母が駆け寄ってきてこう言った。

「実家の橋本家には、ひとつの言い伝えがある。南朝方としてこの里に住みついて以

来の歴史を、いつの日か世の中に知らしめてくれる人物が現れる。六百年近くの間、そう語り継いで生きてきた。もしかしたら、それがお前かもしれない」

これまで気恥ずかしくて人前で話したことはなかったが、母とよく似た集落の人々の顔を見ていると、今話しておくべきだという気持ちになった。

私は剣持に生まれ、母のこの言葉に支えられて歴史小説家になったのですと、満腔の感謝とともに伝えたかったのである。



写真：安部龍太郎オフィシャルサイトより

安部 龍太郎

(あべ りゅうたろう)

1955年6月福岡県黒木町剣持生まれ。久留米工業高等専門学校機械工学科卒。東京都大田区役所に就職、後に図書館司書を務める。

その間に数々の新人賞に応募。1990年に発表した『血の日本史』でデビュー。作品に『彷徨える帝』『関ヶ原連判状』『信長燃ゆ』『恋七夜』『道誉と正成』『天下を謀る』『蒼き信長』『郷冬を待つ城』『維新の肖像』『姫神』近著「おんなの城」など多数。大分合同新聞にて『宗麟の海』連載。2005年『天馬、翔ける』で第11回中山義秀文学賞を受賞。2013年『等伯』で第148回直木賞受賞。2015年福岡県文化賞受賞。ざぶん賞の文章選考委員長。



オープニングセレモニー後は、白壁の町並みを十二単衣と束帯姿のお雛様を先頭にパレードします

雛の里・八女 ぼんぼりまつり

《期間》
2月11日(日)～3月11日(日)
10時～17時
《会場》 福島地区一帯

箱雛発祥の地であり、古くから雛人形を作り続けている八女。雛人形のふるさとがおくる「雛の里・八女ぼんぼりまつり」は、今年で21回目を迎えます。早春の八女を代表するまつりを、家族やお友達と一緒に楽しみたい。主催／雛の里・八女ぼんぼりまつり実行委員会

主催／雛の里・八女ぼんぼりまつり実行委員会

＊見学は桃色提灯が目印

まつり期間中は、白壁の町並みかいわいや中心商店街など約100か所に雛人形が飾られ、市内は雛の里一色に染まります。雛人形を飾っている会場の目印に、桃色の提灯が下げられています。

●期間 2月11日(日)～3月11日(日)

●会場 福島地区一帯

●問い合わせ

八女観光案内所 (☎22・6644)

八女伝統工芸館 (☎22・3131)

※期間中は休まず開館しています。おひなさまマップを準備しています。

＊オープニングセレモニー

まつりのスタートを告げるオープニングセレモニーを行います。セレモニー後は、白壁の町並みを通り八女公園までパレード。十二単衣と束帯姿のお雛様を先頭に、保育所・幼稚園の子どもたち

ちがお雛様の仮装で行進します。

●日時 2月11日(日) 10時～

●会場 八女文化会館ホール(セレモニー)、白壁の町並み(パレード)

＊ひなマルシェ

お雛様に関する小物やアクセサリー等を作るワークショップや女性に人気のお店も勢揃い！

●日時 2月11日(日) 11時～15時

●会場 おりなす八女はちひめホール・桜カフェ・八女公園

●問い合わせ 八女観光案内所 (☎22・6644)

＊十二単衣と束帯姿の結婚式

一般公募で決定した2組のカップルが十二単衣と束帯の衣装を身にまとい、神前結婚式を執り行います。式後、フーシャワーや太鼓の演奏などで盛り上げます。

●期日 2月18日(日)・3月4日(日)

●時間 10時～

●会場 福島八幡宮

＊おひなさまパレード

結婚式をあげたばかりの十二単衣と束帯姿の新郎新婦と一緒に、お雛様の仮装をした子どもたちが白壁の町並みをパレードします。

●期日 2月18日(日)・3月4日(日)

●時間 11時ごろ～

●会場 白壁の町並み

＊願い雛

参加される一人ひとりの願いごとをお雛様に託し、八女公園の池に浮かべます。八女弁おみくじも好評です。

●期日 2月18日(日)・3月4日(日)

●時間 12時～14時30分

●会場 八女公園

＊和服でめぐる八女のまち・人力車町並み散策

あまり和服を着る機会がない昨今、押し入れやタンスの中に眠っている和服(着物)を着て気軽にお越しください。参加者には八女茶の接待のほか、いろいろな特典があります。また、人力車による町並み散策(有料)も実施します。

●期日 2月24日(土)・2月25日(日)

●時間 10時～16時

●受付場所 (人力車) 横町町家交流館前／(和服) 紺屋町交差点北側

※着物持ち込み着付けのみは無料。着物のレンタル(有料)もあります。

●問い合わせ 八女観光案内所 (☎22・6644)

＊あなたもお雛様に変身

まつりのオープニングを彩るセレモニーで女雛が着用する衣装を身に着け、みやびな世界を体験してみませんか。

●日時 2月24日(土)・2月25日(日) 13時～16時

●会場 堺屋 ●参加料 500円

- 組紐屋さんの雛人形(池尻紐工房工場)実演
2月25日(日) 10時～16時
- 和工房 山藤花(さんとうか)
●古布縮緬のお雛様たち(期間中)
●古布縮緬を使った「お雛様」(台付)作り教室
2月17日(土) 13時30分～16時30分
参加料3,500円(受講料・材料代込み)
●古布縮緬を使った「小鬼」(台付)作り教室
3月4日(日) 13時30分～16時30分
参加料3,800円(受講料・材料代込み)
◆定員＝各日10人(定員になり次第締切)
◆持参物＝裁縫道具
- 手もみ実演(体験)
福岡県八女茶手もみ技術研究会
3月4日(日)10時～16時

八女人形会館 ☎24・5550

雛人形、羽子板、五月人形制作実演 期間中の土・日・祝／歌舞伎十八番押絵展示 期間中 9時30分～／徳川家と江戸時代の雛人形展 常設展示 9時30分～

＊おひなさま供養祭

役目を終えたお雛様に感謝の気持ちを込め供養します。希望する人は2月20日(火)までに申し込みの上、当日会場へ人形をお持ちください。

●日時 2月24日(土) 14時～(受付11時～12時) ●会場 福島八幡宮

●供養料 ▽人形を持ち帰る場合 千円▽置いていく場合2千円

※雛人形以外の人形はご遠慮ください。人形のみ供養できます。

●申込・問い合わせ

八女観光案内所(☎22・6644)

＊ひな巡り無料バスツアー

期間中の日曜日に、1日2回お雛様めぐりの無料バスが出ます。所要時間は11時発約1時間、13時発

約2時間半の予定。(各回先着20人)

●運行日 2月11日(日)・18日(日)・25日(日)・3月4日(日)・11日(日)

●発車時刻 11時・13時

●発車場所 八女伝統工芸館

●順路 八女伝統工芸館→八女福島

島の町並み→八女人形会館など

●申込・問い合わせ

八女伝統工芸館(☎22・3131)

第29回 夢たちばな観梅会

九州有数の梅の産地、谷川梅林一帯は九州の梅の三名園とされ、約80畝の広大でなだらかな斜面にぱい約3万本の白梅が咲き誇ります。ワインセラー・トンネル内の「竹あかり幻想の世界」は、3千本の竹あかりが訪れる人の心に深い感動を与えてくれることでしょう。

谷川梅林での催し

梅林散策、ワイン試飲販売、地元特産品・農産物販売などお楽しみください。

●イベント広場

ニューチルドレンズ(ヒップホップダンス)

2月17日(土)11時～13時30分
日向ひよっこ踊り

2月17日(土)12時～
みつとも保育園児による踊り

2月17日(土)13時～
迎春保育園児による合奏

2月17日(土)14時30分
童衆(和太鼓)

2月18日(日)10時30分
Good Coming(音楽ライブ)

2月18日(日)12時30分～14時30分
ニューチルドレンズ(ヒップホップダンス)

2月24日(土)10時30分～12時30分
カイヤ「福岡よしもと」(お笑いライブ)

2月24日(土)11時30分
井上紗矢香(音楽ライブ)

2月24日(土)13時30分
ちくごチアリーディングクラブ

2月24日(土)14時30分
木下晴菜ウィズAraki U

2月25日(日)10時30分
バルコニー(音楽ライブ)

2月25日(日)11時30分
ORIST(音楽ライブ)

2月25日(日)13時30分～14時30分
ワインセラーでの催し

(入場料400円、中学生以下無料)

●竹あかり幻想の世界

約3000本の竹灯ろうが幻想的な世界を彩ります。

●書家 平島桂仙作品展

《日時》2月17日(土)・18日(日)・24日(土)・25日(日)10時～16時

2月19日(月)～23日(金)11時～14時

●トンネルの中の小さな音楽会
石橋正一(竹ギター)

2月17日(土)11時30分～13時
壇 遼(ギター)

2月18日(日)11時30分～13時30分

《期間》
2月17日(土)～2月25日(日)
《会場》
立花町谷川梅林周辺



カンターレ・フォレスト(オカリナ)

2月25日(日)11時～13時

●野点

《日時》2月24日(土)10時～

※お茶菓子がなくなり次第終了

●問い合わせ
立花支所産業経済課

(☎23・4941)
立花町観光協会事務局

(☎37・1055)

同時開催

第12回立花町農業まつり

▼期間 2月17日(土)・18日(日)
▼会場 立花体育館

所得税・市県民税 平成29年分の申告 が始まります

右表のとおり、平成29年分の確定申告（市民税・県民税申告）の受付を行います。お住まいの地区の指定日に申告してください。指定日に都合が悪い人は、指定日以外でも各会場の申告日程のなかで受け付けていますので、期限内の申告をお願いします。
※所得税・市県民税の申告に関する詳細については、広報八女1月1日号に掲載しています。

●問い合わせ＝税務課市民税係（☎23・1113）

確定申告の受付日程は旧町村の地区で振り分けています。お住まいの地区の会場をご利用ください。消費税の申告および住宅借入金等特別税額控除、土地や株の譲渡等がある人は八女税務署の申告会場（八女伝統工芸館）で申告してください。

●会場Ⅱ八女伝統工芸館
●期間Ⅱ2月16日（金）～3月15日（木）※土日は休み。期間中は、八女税務署での申告相談は行いません。

●時間Ⅱ9時～16時
●問い合わせⅡ八女税務署（☎23・5191）

確定申告時には「国民年金保険料控除証明書」が必要です

平成29年中の所得から、国民年金保険料を社会保険料として控除するためには、『社会保険料（国民年金保険料）控除証明書』の添付が必要です。平成29年中に国民年金保険料を納付した人には、控除証明書が昨年11月または今年2月に日本年金機構から送付されます。確定申告の際には、この控除証明書や領収書が必要となりますので、大切に保管してください。

【2月に送付される人】
平成29年10月3日から平成29年12月31日までに、初めて国民年金保険料を納付した人

【昨年11月に送付された人】
平成29年1月1日から平成29年10月2日までに国民年金保険料を納付した人

●問い合わせⅡ（久留米年金事務所）
0942336192【月～金】8時30分～17時15分
（ねんきん加入者ダイヤル）
0570003004（ナビダイヤル）
※050から始まる電話でおかけになる場合は03663002525

▽受付期間Ⅱ3月15日（木）まで
▽受付時間Ⅱ【月～金】8時30分～19時【第2土曜】9時～17時※祝日は利用できません。

▼矢部支所			
日 程	対象地区		会場・時間
2月1日(木)	矢部1区・2区・5区		矢部公民館 9時～16時
2月2日(金)	矢部3区・4区・6区		
▼黒木支所			
日 程	対象地区		会場 時間
	午 前	午 後	
2月5日(月)	椿原・笠原中央・釈形・南笠原・下鹿子尾・上鹿子尾	上北本分・下本分・本分中央	黒木支所大会議室 9時～16時
2月6日(火)	南木屋・原・山中・北木屋・東木屋	荒谷・岳弓掛・四条野・神露淵・花渡	
2月7日(水)	下名・中名・上名・鹿子生・下田代・中田代・上田代	南本分・中原・犬山・田本・湯辺田	
2月8日(木)	西桑原・馬場	月足・大淵・吹原・無田・剣持・東・北大淵・大淵中央	
2月9日(金)	東上町・西上町・中町・下町・栄町・東今・西今	谷蓮輪・東桑原	
▼立花支所			
日 程	対象地区	会場・時間	
2月13日(火)	光友地区	立花市民センター イベントホール 9時～16時	
2月14日(水)	辺春地区		
2月15日(木)	北山地区		
2月16日(金)	白木地区		
▼上陽支所			
日 程	対象地区		会場・時間
	午 前	午 後	
2月19日(月)	上横山第1・第2	下横山第1・第2	上陽支所 1階小会議室 9時～16時
2月20日(火)	北川内第1・久木原	北川内第2	
2月21日(水)	北川内第3	北川内第4・第5	
▼星野支所			
日 程	対象地区	会場・時間	
2月19日(月)	星野地区	星野支所大集会室 9時～16時	
2月20日(火)	棕谷地区・上郷地区		
2月21日(水)	小野地区		
▼八女市役所本庁			
日 程	対象地区	会場・時間	
2月22日(木)～3月15日(木) (土・日は除く)	八女市全地区	八女市役所1階103会議室 9時～16時30分	

個人住民税に関する主な税制改正

【平成29年分の申告から…】

- セルフメディケーション税制（医療費控除の特例）が創設されました
- 医療費控除の申告時における「明細書」の添付が義務化されました
- 上場株式等の配当所得等について所得税と市県民税で異なる課税方式を選択できることが明確化されました…所得税と異なる課税方式を選択する場合は、原則として市県民税の納税通知書が送達されるまでに、確定申告書とは別に市県民税申告書へ所得税とは異なる課税方式を記入し提出してください。

【平成30年分の申告から…】

- 配偶者控除・配偶者特別控除が見直されました

配偶者特別控除の対象となる配偶者の合計所得金額の上限が76万円（給与収入141万円）から123万円（給与収入201万円）に引き上げられました。また、納税者本人の合計所得金額が900万円（給与収入1,120万円）を超える場合には、控除額が逡減・消失する仕組みが設けられます。なお、この改正は平成31年度の市県民税（平成30年中の収入）からの適用となります。

介護保険料は納期限内に納めましょう

介護保険は、公費と40歳以上の皆さんに納めていただく保険料を財源に運営しています。介護が必要になったときには、誰もが安心してサービスを利用できるように、保険料は必ず納めてください。また、災害などの特別な事情があると認められた時は、保険料の減免や徴収の猶予を受けられる場合があります。納付が難しい時はそのままにせず、まずは担当窓口にご相談してください。

納期限を過ぎると…

電話による納付確認や督促状、催告書をお送りします。督促手数料が課せられます。

1年以上納めないと…

介護サービスを利用した際に、いったん利用料の全額を自己負担することになります。あとから申請をすることで、保険給付分が支給されます。

1年6か月以上納めないと…

利用している介護サービスの利用料は、全額が自己負担なうえ、保険給付の一部または全部を、一時的に差し止められます。それでも納付されなければ、差し止めた払い戻し分から滞納している介護保険料を差し引く場合があります。

2年を過ぎると…

介護サービスを利用した際の自己負担額が3割に引き上げられます。また、高額介護サービス費などの支給が受けられなくなる場合があります。

平成27年度までの滞納している保険料については、平成30年3月末をもって納めたくても納められなくなります。特段のお申し出がない場合は、滞納の期間に応じ上記の措置を講じることになります。

介護長寿課介護認定係（☎ 23・1353）
または各支所介護保険担当窓口へ

要介護認定者の障害者控除・医療費控除について

障害者控除対象者認定書を発行します

障 害者手帳の交付を受けていない場合でも、65歳以上の人で、身体障害（寝たきりなど）または認知症の状態が一定の基準に該当すると市が認定した人には、確定申告等により税の控除を受けられる「障害者控除対象者認定書」を交付します。

●【対象者】 次の全ての条件に該当される人が対象
●平成29年12月31日現在、満65歳以上の人（40歳から

64歳の要介護認定を受けている人を含む）
●要介護認定を受けている人
●身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳などの交付および知的障害の認定を受けていない人
※判定の結果、交付の対象にならない場合があります。
※この認定書は、障害者の認定となるものではありません。
※この認定書は、税の申告以外の目的では使用できません。

おむつ代の医療費控除にかかる確認証明書を発行します

通 常、おむつ代は医療費控除の対象となりませんが、おむつ代の領収書に加えて医師からの「おむつ使用証明書」があれば医療費控除を受けることができます。ただし、医療費控除を受けることが2年目以降の人は、条件を満たしている人であれば、市役所で「おむつ使用証明書」に代わる「確認証明書」を発行します。

【必要となる証明書】

▼1年目／医師発行の「おむつ使用証明書」
▼2年目以降／市役所発行の「おむつ代の医療費控除に係る確認証明書」

【発行できる条件】 次の全ての条件に該当

●要介護・要支援認定を受けていること
●主治医意見書の「障害高齢者の日常生活自立度」の記載が「B1」～「C2」であり、さらに「尿失禁」の発生可能性の記載が「あり」であること
●確定申告の対象年中に主治医意見書が発行されていること
※要介護・要支援認定の有効期間が13か月以上で、確定申告対象年中に主治医意見書が発行されていない人については、前年の主治医意見書で確認します。

【手数料】 300円

●問い合わせ▼介護長寿課介護認定係（☎ 23・1353）
▼各支所介護保険担当



読み上げ
CD付き!

「とぜんなか」

「まーがんこ」

「てーげまんげ」

方言は宝の玉手箱 「八女方言かるた」 ができました

人生史サークル黄櫨の会（末安良行代表）は、発足20年と黄櫨発刊60号を記念して「八女方言かるた」を作りました。

同会は20年前「60歳を過ぎての人生を意義あるものにしていこう」と、発足しました。平均年齢約80歳の会員の皆さんが、「あ」から「ん」までの方言をそれぞれ持ち寄り、調整しながら45首に厳選しました。みんなが日常使っているなじみのある方言もあれば、現在あまり聞くことがなくなった貴重な方言もあります。かるたには解説本と八女弁の読み上げをあいいうえお順と順不同（かるた用）に録音したCDがついていますので、八女弁初心者から達人まで楽しんでいただけます。

「たくさんの方のご協力により完成しました。八女の豊かな歴史や風土が反映された方言を、お年寄りの方は懐かしく感じながら、若い方は味わい深く読んで、聴いていただけたら幸いです」と同会の皆さん。みんなでわいわいかるたをするのも楽しいし、CDを聴きながら一人かるたを楽しむことができますよ。

八女方言かるたは500部制作し、希望する方には1500円で販売しています。

（連絡先・東さん ☎24・2113）



黄櫨の会1月20日(土)の学習会では、皆さんで八女方言かるたを楽しみました。



八女方言かるた

- 方言考案＝黄櫨の会会員
- 絵と文字＝平田高義（陽咩人形作家・平田工房）
- 読み上げ＝五條元滋（八女学院高校教諭）
仁田原陽子（FM八女市民パーソナリティ）
- 方言指導＝中村萬里（筑紫女学園大学教授）
- 後援＝八女市、八女市教育委員会
筑後市、筑後市教育委員会
広川町、広川町教育委員会

三田村市長の公務復帰について



昨年5月下旬から病気療養中だった三田村市長が1月22日(月)、公務復帰しました。同日に開催された記者会見でのあいさつの要旨を掲載します。

「本日から公務復帰いたします。療養の期間、市政運営に影響を与えたこと、市民の皆さま、関係機関の皆さまに大変ご迷惑をおかけしたことを心からお詫び申し上げます。また、多くの皆さまから心温まる励ましの言葉をいただき、ありがとうございました。おかげさまで体調も順調に回復しており、八女市の発展のためしっかりと市政運営に取り組んでまいりますので、今後ともご理解ご協力賜りますようお願いいたします」

寄付のお礼（敬称略）

- 立花中学校へ
立花中学校PTA会長 井上智隆＝テント2張
- 市立小学校15校へ
筑後信用金庫理事長 農塚勉＝紙芝居150冊（10冊×15校）

キリトリセン

郵便はがき

料金受取人払

八女郵便局
承認
207

834-8790

差出有効期限
平成30年6月
30日まで

〈受取人〉

八女市本町647番地

（切手不用）

八女市長 行



8348790

7

キリトリセン

《回答が必要な方は、住所・氏名・電話番号の記入をお願いします。》

ご住所		
(フリガナ) お名前		
年齢	歳 (性別) 男・女	☎

あなたの声を届けてください！

皆さんが日ごろ八女市に対して思っていることを、市長に届けてください。将来の八女市づくりのため問題点は改善し、建設的な内容については実現に向けて努力してまいります。なお、市の事務と関係ないものについては回答しておりませんので、ご了承ください。

○市長室直通ファクスも市内からは無料でご利用いただけます。

0120・24・4554（フリーダイヤル）

手に取って、読んで、聴いて、八女弁を堪能してください。

人生史サークル黄櫨の会代表 末安良行さん



好きな読み札
「へんぶ舞い
お盆に先祖ば
連れっくる」

かるたを通じて、八女地方にはこんなに豊かな言語表現があり、その背後には豊かな自然、豊かな人情が宿っていると感じていただければと思います。高齢の方は昔を思い起こして記憶の淵につかり、若い世代の方は微妙な言い回しの楽しさを味わっていただけたら幸いです。

絵と文字を担当した 平田 高義さん



好きな読み札
「あのっさい
八女ちゃ ばさらか
よことばい」

モデルがないので想像で描かなくてはならず苦労しましたが、皆さんに親しまれるようにとの思いで描きました。方言は地域の宝であり文化です。市内の小中学校の児童生徒さんにかかる大会や方言の学習などを通して、自らが育った八女の地の良さを考える機会にいただければうれしいです。

CDの読み上げを担当した 五條 元滋さん



好きな読み札
「せせくると
はるっぞ
てーげにしとかんか」

徐々に使われなくなった方言もあり、八女の貴重な文化を伝えていく一つの形になったと思います。八女の中でもイントネーションの違いがありますが、CDを聴いて話題が広がってゆけば楽しいですね。私の好きな読み札は、よく祖父から言われていたことで、懐かしく思い出しました。

CDの読み上げを担当した 仁田原 陽子さん



好きな読み札
「よーらは
よーら使わるるけん
便利かのや」

方言は日頃使っているのが簡単にできるかなと思っていましたが、私より上の世代の方の言葉は難しいものもありました。方言はぬくもりがあって温か。FM八女の放送でも、もっと方言を伝えていきたいです。若い方やお年寄りの方にも、方言かるたでよーら方言を楽しんでいただければうれしいです。

「引越し」の際に注意したい 3つのポイントを紹介します

①引越し業者を探す

異動が多い3月から4月にかけて、引越し業者は大忙しになります。引越しがぎりぎりまで決まらないと、業者の空いている日を探すのも一苦労です。引越しが確実になったら早めに契約しましょう。

②見積りを取ってサービスを比較

国土交通省が規定している「標準引越し運送約款」には、引越し業者が用いる契約内容の基本が規定されています。見積りには「運賃の合計と内訳」「解約金の額」など金額面で気になるところを明示することが書かれています。

※引越し比較サイトについて

見積り額を複数の会社から取り寄せる料金比較サイトが人気を集めています。たくさん引越し業者から見積りを取り寄せる苦勞がないことがメリットです。その反面、サイトに登録した個人情報



が、引越し業者に流れていくことや、結局、荷物の量を実際に確

認しなければ金額を確定できないので、見積り額と差が出るなど、不明瞭なまま契約してしまうというデメリットもあります。

③補償の確認

【事例】引越し作業完了にサインをしてくれと言うのでサインをした。その後、布団が紛失していることに気づいて引越し業者に補償を依頼したが、サインをしているので賠償できないということであった。

【アドバイス】標準引越し約款には、

引越し業者が荷物を壊してしまったり紛失した場合、補償する責任があることが書かれています。事例のように、受取のサインをしたかどうかは求められていません。ただ範囲や金額までは書かれていないので、荷物が壊れた時の相場や荷物の使用状態によって金額は変動するかもしれません。

●相談・問い合わせ 八女市消費生活センター／平日8時30分～16時30分（☎23・1183）／毎週水曜日9時～16時、黒木支所第3相談室で出張相談を行っています。（☎42・1111）

キリトリセン

ご意見記入欄

（八女市広報H 30.2）

八女紫苑句会

見慣れたる街路樹なるも冬芽吹く

堤 多鶴子

粉雪や窓辺に眺め筆を取る

松延みさと

山頭火句碑を濡らして時雨去る

井上トシ子

住む人も絶えしか櫓木一軒家

牛島 景子

ガリッゴリッと食べたて干す大根かな

中島 正美

上陽町陽泉俳句会

人の世へ注意信号石路の黄

吉泉 守峰

品書は女将の自筆冬の膳

大坪 延子

獲物待つ身の辛さかな冬の蜘蛛

城後 正子

奥八女の冬日呑み込む速さかな

荒川ミヤ子

改札へ一段跳ばし冬に入る

大坪 清香

落葉焚き煙避けつつ会釈する

中村 境子

追肥効きたる玉葱に冬日射す

倉ノ下和代

キリトリセン

1. 広報紙またはホームページ（掲載可・掲載不可）

どちらかに○を付けてください。「掲載可」に○を付けられた場合は、個人が特定されることがないよう個人情報の取り扱いに十分注意し、広報紙または八女市ホームページに掲載する場合があります。ご記入のない場合は掲載不可と判断します。

2. 情報公開（公開可・公開不可）

どちらかに○を付けてください。「公開可」に○を付けられた場合は、八女市情報公開条例の規定により公開請求があった場合は公開の対象となるときがあります（個人情報を除く）。ご記入のない場合は、公開不可と判断します。



明るい笑顔で患者さんを出迎えるスタッフの皆さんと。

「自治医科大学を卒業し、総合内科医として地域医療に携わってききました。平成28年4月に矢部診療所に赴任し、2年が経過しようとしています。

昨年6月から月1回、矢部地域全世帯を対象に「Dr. 姫つちの矢部診療所だより」を発行しています。これまで、熱中症、インフルエンザ、食中毒、変形性膝関節症など、地域の実情やその時々に応じた皆さんの関心が高い医療に関するテーマを選んで記事を書いています。地域には高齢者のみ、単身世帯の方も多く、様々な病気を各自で予防していただくためにもこのような情報発信が大切だと思いいこの取り組みを始めました。

矢部診療所で住民の健康を支える

姫野 洋平さん(矢部村)

地域の皆さんの健康を支えたい



広川町出身の30歳。「現在は、矢部診療所の2階に住んでいます。大学時代はラグビー部に所属して汗を流していました。今後、民生委員さんや地域の病院と連携を深めながら、地域の『かかりつけ医』としてスタッフとともに取り組んでいきます」

矢部に来て、へき地医療に携わり感じることは、患者さんとの距離が近いことです。診察室での診療以外にも訪問診療等でご自宅に伺うこともあり、患者さんの生活全体を把握しながらフォローができます。一方で、認知症の方、高齢の一人暮らしの方など、医療資源とつないでいくのが困難な方など、どうピックアップしていくかが今後の課題だと考えています。

矢部地域の人は本当にいい方ばかり。まだ若輩の私を皆さん慕っていただいて本当にやりがいがあります。もともとと矢部の皆さんのことを知りたいし、皆さんが住み慣れた地で健康で安心して暮らしていけるように今後も努力していきたいと考えています。

2月

図書館の休館日

※2月の 館内整理日は23日(金)

《本館の休館日》※月曜、館内整理日
5月、12(休)、19(月)、23(金)、26(月)

《上陽・立花・矢部・星野分館の休館日》
※月曜、祝・休日、館内整理日
5月、12(休)、19(月)、23(金)、26(月)

《黒木分館の休館日》※火曜、祝・休日、館内整理日
6(火)、13(火)、20(火)、23(金)、27(火)

2月の図書館だより

八女市立図書館(本館) ☎22・2504

※本館の開館時間＝平日10時～20時
土日祝10時～20時

上陽分館 ☎54・3131 矢部分館 ☎47・2258

黒木分館 ☎42・0400 星野分館 ☎52・3120

立花分館 ☎37・1522

※分館の開館時間＝9時～17時30分

ホームページ www.library.yame.fukuoka.jp



2月のよみきかせ

♪絵本だいすき期間中の本館よみきかせは、スペシャル♪

幼児～小学生の皆さん対象です♪

♥本館＝3日、10日、17日
※いずれも土曜14時～
おはなしコーナー

♥黒木分館＝3日(土)10時30分～
おはなしコーナー

2月のあかちゃんよみきかせ

0～2歳くらいの赤ちゃん対象です♪

♥本館＝4日(日)、17日(土)11時～
2階研修室

♥黒木分館＝24日(土)10時30分～
おはなしコーナー

いよいよ開幕！第9回 絵本だいすき
『つながろう！「人と人」「人と絵本』』

●期間 2月4日(日)～25日(日)

●サトシンさんスペシャルイベントの2日間

☆2月24日(土) (本館)

『スペシャル絵本ライブ』

●場所 所 ありなす八女はちひめホール

●時間 13時開場 13時30分開演(90分程度)

●定員 1000人程度

☆2月25日(日) (黒木分館)

【午前の部】『みんなであつろう！おてて絵本』(ワークシヨップ)

●場所 所 黒木町「ふじの里」多目的ホール

●時間 9時45分開場 10時開演

●定員 15組 (対象は3歳から小学生と保護者)

【午後の部】『おてて絵本 & 絵本ライブ』

●場所 所 黒木町「ふじの里」多目的ホール

●期間 2月4日(日)～25日(日)

●時間 13時開場 13時30分開演

●定員 1000人程度

※各部とも90分程度、24日・25日とも終了後サイン会があります♪

※事前要申込 (八女市立図書館 ☎22・2504・黒木分館 ☎42・0400まで)

その他のイベント

ワークシヨップオリジナル缶バッジをつくらう！

●日時 2月10日(土)・17日(土) 13時～13時45分

●場所 所 八女市立図書館 本館2階研修室

※参加費無料・申込不要

謎解きスタンプラリー？

●本館・分館をめぐってスタンプを集めよう (全館で実施)

●期間 2月4日(日)～25日(日)



働くことについて考える

八女市立福島中学校の職場体験学習から

私たちの周囲には様々な職業があり、その一つが地域や私たちの生活を支えています。八女市立福島中学校では、今年も1年生全員が、医療福祉・保育・飲食・製造・販売などの分野で、35の事業所に協力していただき、2日間の職場体験学習を行いました。今回は2事業所の職場体験の感想を紹介します。

体験を通して社会で生きる力をつけて欲しい

福島中学校 第1学年主任

梶原真治先生

生徒たちは、それぞれの職場で、働く人の姿や信念を肌で感じ、また実際に働くことで勤労の意義や尊さを知ることができたのではないでしょう。この体験を通して、人と関わることの大切さや、責任感を培い、社会で生きる力をつけてほしいです。

八女市立長峰保育所



子どもの成長を見守る大事な仕事
一人一人にしっかり向き合います

○中井 凛さん

私が働く時に重視したい基準は、社会の役に立つということでした。人の役に立つとやりがいがある。仕事を続けられると思うからです。体験先の方も「子どもたちができなかったことができるようになった時、うれしくてやりがいがある」とおっしゃっていて、私も共感しました。だから人は働くのだと思います。保育関係の仕事につく夢をかなえるため、この体験を生かして、小さい子

への接し方や、周りを気をつけることを意識して行動していこうと思います。

○内田 瞬音さん

初めは生活のために仕事をするのだと思っていました。体験先の先生は「子どもの成長を親と一緒に喜んだり、運動会の姿を見て感動したりする時、やりがいを感じます」と話されました。自分も社会の役に立てるような職業を選んでいきたいです。

○大久保 蓮さん

体験先では色々なことがあって大変でしたが、子どもたちを常に気にかけて、特に衛生面に気を付けていることがわかりました。やりがいと仕事内容についてたずねると「保護者の方と信頼ができ、それが子どもの成長に結びついた時にやりがいを感じる」ということでした。仕事では人とのコミュニケーションが大切だと感じたので、その力をつけていきたいです。

○原田 菜々珠さん

長い時間の仕事は、体がもたないだろうと思っていましたが、みなさんてきぱきと動いてあり、私も小さい子たちとたくさん遊んだり、お話ししたりすることが心に残りました。仕事では、何をするにも会話がなければ伝わらないから、コミュニケーションが大切だと言われ、そこに気をつけて生活していこうと思います。

(有)サカイ文具店



すべての作業にお客さんへの心遣いを感じました

○平井 奏名さん

自分が職業を選ぶ時は、趣味など好きなことを最大限に生かせる仕事をしたかったと思っていました。体験先の方が一番気を付けていることは、大切に物を扱い運ぶこと、お客さんへの心遣いの2つでした。僕もお客さんと話す時や、金額を間違えないことに常に緊張しながら作業をしました。お客さんが喜んでくれたことがうれしくて、これからは少しでも人を喜ばせられる人になりたいです。

○北嶋 菜摘さん

仕事をする時、お客さんのことを1番に考えて、喜んでもらえるようにがんばることが1番大切だと思いました。時間を守ることや、話をよく聞くことは基本だと思うけど、それが改めてよく分かりました。また配達先で「ありがとう」と喜んでもらえて、人の役に立つうれしさをすごく実感することができました。



安全・安心の
決意新たに

八女市 消防出初式



八女市消防出初式が1月6日(土)、春の山公園グラウンドで行われ、参加した八女消防本部職員や消防団員らは、無火災・無災害と市民の安全安心を守る決意を新たにしました。式典では消防団によるポンプ操法などの訓練披露のほか、消防関係者や防災に功労のあった市民団体等への表彰が行われました。市長職務代理者中園副市長から次のとおりあいさつがありました。

資支援と市職員の派遣および八女消防本部から延べ99人の職員派遣を行いました。また、市民をはじめとした多くの方々・団体の皆さんからのご支援をいただき、義援金や寄附金を被災地にお送りすることができました。八女市でも自然災害をはじめ、高齢化社会の進行などによる様々な災害の潜在的危険性が高まっています。火災予防をはじめ、社会環境に即応した消防力の充実強化に最善の努力をして参ります」

式典終了後は、市中パレードが行われ、勇壮な姿に沿道からはたくさんの拍手が送られていました。

①式典終了後パレードがあり、沿道から声援が送られました。②黒木支団によるポンプ車操法 ③八女支団女性消防団員が太鼓で盛り上げる ④八女市少年消防クラブもパレード参加しました。

消防団員募集

八女市消防団では消防団員を募集しています。

消防団は、「地域密着」「動員力」「即時対応力」といった3つの特性を活かしながら、火災・風水害・地震が発生した際に地域を守るために活動しています。また、消防団の活動には、女性ならではの活動も多く、たくさんの方々が活躍しています。これから何か始めたいと考えている人、地域に貢献したい人、入団をお待ちしています

応募資格

①市の区域内に居住し、または勤務し、若しくは通学する人
②年齢が18歳以上の人
③健康な人

活動内容

①消火、救助、水防活動
②災害時の後方支援
③消防団、消防署が行う主要行事への参加
④地域で行う消火・防災・救急訓練などでの啓発指導など

応募方法

防災安全課または各支所総務課へお問い合わせください。防災安全課消防防災係
(023・1731)

日本一の大形仏壇のすす払い

八女伝統工芸館で12月27日(水)、八女福島仏壇仏具協同組合(鶴信行理事長)による日本一の大形仏壇のすす払いが行なわれました。これは、同組合の皆さんが「二年のちりやほこりを落とし、新たな気持ちで新年を迎えられるように」と、年末恒例で行っているものです。国指定伝統的工芸品「八女福島の仏壇」の技術の粋を集めた「日本一の大形仏壇」は、高さ6.5メートル、幅3.8メートルもあり

ります。長い棒の先にダチョウ羽根を付けたはたきで、傷をつけないように丁寧なすす払い、柔らかな布で隅々まで拭き上げました。最後に剥がれた金箔の修復が行われ、仏壇は元の輝きを取り戻しました。すす払い後は、仏壇職人による家庭用仏壇のお手入れの実演がありました。見学した人たちは「我が家の仏壇もきれいにし、新しい気持ちで新年を迎えたい」と話していました。



蓮の実団地の利用者と職員が公園を清掃



障害者支援施設「蓮の実団地」利用者と職員による公園の清掃活動がありました。「蓮の実団地」利用者と職員が12月8日(金)、障害者週間に合わせ清水町公園の清掃活動を行いました。清掃活動希望した17人と職員5人が参加。一生懸命作業をし、軽トラ山盛り1台分25袋のごみを集めました。皆さんお疲れさまでした。

お花のようなイチゴが採れたよ



立花町山崎のイチゴ農家、牛嶋國雄さんのハウスでユニークな形のイチゴが収穫されました。いくつもの果実が重なって、まるで大輪の花のように広がっている姿は、牛嶋さんも50年間の栽培歴の中で初めて見たとのこと。孫の快空君は、ジュースにして飲みたいと話してくれました。



空手で全国大会へ出場

2月12日(休)大阪府で開催される第1回W・K・Oジャパンアスリートカップ本大会に出場する児童2人が1月10日(水)、市役所を訪問し出場報告をしました。

同大会の小学2年男子の部に荒田陽向君(岡山小・園芸會)、小学5年生男子の部に水本龍人君(長峰小・同)が出場します。今年2回目の全国大会出場です。「練習はきついけれども、全国に友達ができるのがうれしい」と荒田君。「何よりも空手が好き」と水本君。二人とも、「優勝を目指し頑張ります」と大会に向けて意気込みを語ってくれました。



燃えさかる火に無病息災願う

『柳島の十七夜』（市無形民俗文化財指定）が1月17日(水)、柳島の若宮神社境内の観音堂前で行われました。約800年前、当時の黒木城主の正室が矢部川に身を投げ、その時に抱いていた観音像が柳島に流れつき、それを通りがかったあめ形売りが引き揚げ、わらを焚いて暖めたことが祭りの始まりとされています。そのため、別名「あめ形祭り」とも言われ、境内では今でもあめ形が売られています。竹やわらで作られた高さ約8メートルの「ぼっけんぎよ」に火が付けられると、またたく間に火は燃え上がり、集まった人たちは1年の無病息災を祈りました。柳島の青木勉区長は、「高齢化等で年々大変になっているが、歴史あるこの伝統行事を地域住民の力をあわせて継承していきたい」と語りました。



十七夜には地域や地域外の人たちもたくさん集まりました

ぼっけんぎよで地域のふれあい



矢部川の川原に組まれたぼっけんぎよに火が付けられました

宮野行政区で1月7日(日)、ぼっけんぎよがありました。これはまちづくりの一環として行なわれているもので、今年で11回目。矢部川の川原に高さ約7メートルのぼっけんぎよが組まれ、各家庭から門松や正月飾りなどが持ち寄られました。小学校5・6年生の児童が点火を行い、集まった人たちは燃えさかる炎に無病息災を願っていました。子ども会が餅や芋を焼き、みんなで食べて大好評でした。

区長の江崎一さんは「区のイベントとして定着し、大人も子どももたくさん参加があります。地域行事の伝承も兼ねており、住民同士のふれあうよい機会となっています」と話していました。

中学生 新春卓球大会



第8回八女市中学生新春卓球大会（八女市体育協会主催）が1月7日(日)、黒木体育館で開催されました。結果は次のとおりです。（敬称略）

【中学1年男子】

▽1位 ウイリアムス季良（広川中）

▽2位 原野健（広川中）

▽3位 加藤田蓮（広川中）

▽3位 中村恵都（広川中）

【中学1年女子】

▽1位 古俣和香（広川中）

▽2位 高山三紗規（立花中）

▽3位 樋口千里（星野中）

▽3位 金谷瑠南（立花中）

【中学2年男子】

▽1位 古賀友人（立花中）

▽2位 川崎蒼馬（立花中）

▽3位 濱崎義己（立花中）

▽3位 田中航大（立花中）

【中学2年女子】

▽1位 谷川千尋（立花中）

▽2位 石井瑠菜（広川中）

▽3位 藤本結衣（広川中）

▽3位 上野温加（広川中）

活用していますか？ 防災ラジオ



月世帯主を対象に 無償配付しています

八女市では、世帯主を対象に防災ラジオをお住まいのエリア（旧市町村）ごとに無償配付しています。市民の皆さんの生命・身体・財産を脅かすような災害はいつ起こるかわかりません。市は、避難勧告や避難指示、緊急地震速報などの防災情報をFM放送を使ってお知らせしています。転入等でまだ受け取っていない世帯は、ご連絡ください。ラジオがならない、音量の調整ができない、などの故障に関することもご連絡ください。

●問い合わせ 秘書広報課（☎23・1110） またはお住まい地域の各支所総務課

健康&介護予防



八女市主催 認知症予防講座

認知症について学んでみませんか？お友だちをお誘いのうえ多くのご参加をお待ちしています。

【星野会場】脳トレ大作戦（送迎あり）
認知症予防教室

認知症予防に関心があるが、距離が遠い、自分で行く手段がない方もお気軽にご相談ください。

●対象Ⅱ65歳以上の八女市民で認知症予防に関心のある方。事前申し込みが必要です。

●日時Ⅱ2月23日(金)15時～16時30分

●会場Ⅱ星野支所大集会室

●テーマⅡ「身体づくりの基本食習慣を見直して認知症予防く血圧管理の観点から」

●講師Ⅱ管理栄養士

●参加費Ⅱ100円

●問い合わせⅡ▽介護長寿課高齢者支援係（☎23・1308）

▽星野支所市民生活福祉課市民生活福祉係（☎52・3113）

公立八女総合病院企業団介護老人保健施設 回寿苑
けんこう講座

●日時Ⅱ2月17日(土)11時から1時間程度

●会場Ⅱ回寿苑1階家族介護教室（八女市黒木町湯辺田270番地）

●内容Ⅱ「認知症予防に役立つ食生活」担当：管理栄養士※試食を準備しますので2月7日(水)までに電話にて申し込みください。

●申込Ⅱ介護老人保健施設回寿苑管理課（☎42・3131）

※公立八女総合病院企業団ホームページにも掲載しています

福岡県南筑後保健福祉環境事務所

うつ家族のつらい

うつ病はご本人、ご家族にとつて、とてもつらい病気です。また、周りの人に理解されにくく、それだけに、ご本人や支えている家族の方が悩みを抱え込んでしまうことがあります。

一人で悩まず、同じ病気の方を持つご家族同士で集まり、日頃の不安や今の思いをお話してみませんか。ここが軽くなるかもしれません。秘密は厳守します。参加費無料。要申し込み。

●対象者Ⅱうつ病の方のご家族

●日時Ⅱ2月22日(木)14時～15時30分

●内容Ⅱ交流会（悩みの共有や情報交換等）

●会場Ⅱ福岡県南筑後保健福祉環境事務所（柳川総合庁舎内）柳川市三橋町今古賀2階 第3会議室

●申込Ⅱ福岡県南筑後保健福祉環境事務所 健康増進課 精神保健係（☎0944・72・2176）

福岡県南筑後保健福祉環境事務所

アルコール依存症の家族教室

ご家族や知人のアルコール問題でお困りの方はいませんか。アルコール依存症は、周囲の方を巻き込む病気です。まずは、あなた自身が元氣を取り戻すことが必要です。臨床心理士と一緒に「依存症からの回復を助けるためにできること」について学んでみませんか。参加費無料。

●日時Ⅱ3月2日(金)14時～16時（受付13時30分）

●場所Ⅱ福岡県柳川総合庁舎大会議室（柳川市三橋町今古賀8-1）

●内容Ⅱ講話「アルコール依存症とたたかう大切な人のためにできること」

●講師Ⅱカウンセリングスペースひなた猫 臨床心理士中島薫さん

●対象者Ⅱ家族、知人にアルコール問題を抱えている方

●申込・問い合わせⅡ福岡県南筑後保健福祉環境事務所精神保健係（☎0944・72・2176）

※2月23日(金)までに電話で申し込みください。

八女の特産物「梨」を赤星病から守りましょう

●赤星病とは

新築住宅地や庭づくりに観賞木として植えられる「カイヅカイブキ」等の【ビャクシン類】が媒介する梨の病気です。赤星病菌が梨の葉や果実に感染することで、落葉や果実の品質低下等をまねく恐ろしい病気で梨栽培においては大敵の一つです。※【ビャクシン類】が梨園から2km～3km圏内にあると、感染の確率が高くなります。

●地域の住民の皆さまにお願いします

梨農家は開花から収穫までの間に病害虫防除を行い、樹・葉・果実等に被害を受けないよう細心の注意を払って栽培しています。農家の防除負担を少しでも軽減し、今後も産地を守っていくために、梨園の2km～3km圏内には、できるだけ【ビャクシン類】は植栽せず、他の樹種を植栽していただきますよう、皆さまのご理解とご協力をお願いします。



カイヅカイブキ

●問い合わせ＝
農業振興課農産園芸係
（☎23・1118）

お知らせ

もよう

障害児を持つ親のサロン リーベル「おしゃべり箱」

今月は、作業療法士の岸良至さんをお招きして講話と自由な意見交換をします。事前申し込み不要。

●日時 2月8日(木) 10時～12時

●会場 2月8日(木) 10時～12時

●内容 2月8日(木) 10時～12時

●問い合わせ 2月8日(木) 10時～12時

八女軽トラ市

八女特産の野菜や加工食品、雑貨などを軽トラック等の荷台で販売します。毎月第2・第4日曜日に開催しています。出店者も随時募集しています。

●日時 2月11日(祝) 9時～12時 ※悪天候の場合中止

●場所 2月11日(祝) 9時～12時 ※悪天候の場合中止

●問い合わせ 2月11日(祝) 9時～12時 ※悪天候の場合中止

立花自然と歩こう会

参加自由(無料)、会員は保険あり(年500円)

●日時 2月11日(祝) 8時立

●コース 2月11日(祝) 8時立

●問い合わせ 2月11日(祝) 8時立

【書道部 作品展示】

2月9日(金)～2月12日(休)
／立花市民センター

【美術部 作品展示】

2月9日(金)～2月12日(休)
／立花市民センター

【郷土史部 作品展示】

2月9日(金)～2月12日(休)
／立花市民センター

【写真部 作品展示】

2月9日(金)～2月12日(休)
／立花市民センター

【華道部 作品展示】

2月11日(休)～2月12日(休)
／立花市民センター

【茶道部 野点】

2月24日(土)
／「夢たちばな観梅会」会場
●問い合わせ＝立花町文化連盟
平島さん (☎090・3883・2186)

第49回地域活動講演会

今回は「愛溢れる地域を目指して」と題し、梶良夫さん(ココロとカラダの疲労回復専門家)の講演。参加無料。定員40人

●日時 2月13日(火) 19時～

●場所 2月13日(火) 19時～

●問い合わせ 2月13日(火) 19時～

演奏、歌、絵画を融合させたライブペインティングや大型紙芝居などの大迫力のパフォーマンスをご覧ください。小さいお子さまから大人まで、どの年代の方にも楽しんでご鑑賞いただけます。入場無料。

●期日 2月14日(水) 10時30分～11時30分

●場所 2月14日(水) 10時30分～11時30分

●申込 2月14日(水) 10時30分～11時30分

●問い合わせ 2月14日(水) 10時30分～11時30分

八女市子育て支援講演会

未就学の子どものいる保護者、子育てに興味がある人を対象に開催します。八女市家

庭教育講座共催

●日時 3月3日(土) 9時30分～11時

●場所 3月3日(土) 9時30分～11時

●内容 3月3日(土) 9時30分～11時

●講師 3月3日(土) 9時30分～11時

●申込 3月3日(土) 9時30分～11時

●問い合わせ 3月3日(土) 9時30分～11時

●申込 3月3日(土) 9時30分～11時

●問い合わせ 3月3日(土) 9時30分～11時

●申込 3月3日(土) 9時30分～11時

【お詫びと訂正】 1月15日号

7ページ人権擁護委員の委嘱の中で、小川委員の住所に誤りがありました。お詫びして次のとおり訂正します。
《新任》小川 完(上陽町)

教室・講座

傾聴ボランティア「八女ダンボ」主催 研修会

●日時 2月16日(金) 2月23日(金)、13時30分～15時30分(全2回)

●会場 2月16日(金) 2月23日(金)、13時30分～15時30分(全2回)

●内容 2月16日(金) 2月23日(金)、13時30分～15時30分(全2回)

●前半 2月16日(金) 2月23日(金)、13時30分～15時30分(全2回)

●後半 2月16日(金) 2月23日(金)、13時30分～15時30分(全2回)

●対象 2月16日(金) 2月23日(金)、13時30分～15時30分(全2回)

●定員 2月16日(金) 2月23日(金)、13時30分～15時30分(全2回)

●参加費 2月16日(金) 2月23日(金)、13時30分～15時30分(全2回)

●申込 2月16日(金) 2月23日(金)、13時30分～15時30分(全2回)

●問い合わせ 2月16日(金) 2月23日(金)、13時30分～15時30分(全2回)

『としょかんおとな塾 (4回目)』

募集

お気に入りの文庫本を世界に1冊しかないオリジナル製本にしよう! ※上製本を製作する技術を学びます。

●日時=2月28日(水) 13時から

●場所=八女市立図書館
本館2階研修室

●参加費=300円(当日徴収)

●定員=先着10人

●申込=2月1日(木)から八女市立図書館本館・分館のカウンターまたは電話で受付します。

●問い合わせ=NPO法人まなびと八媛(八女市立図書館内) ☎22・2504

田崎廣助美術館市民講座

田崎画伯にまつわる様々なエピソードを織り交ぜ、絵の魅力をわかりやすく解説いただきます。参加無料。

●日時=2月23日(金) 14時~15時30分

●場所=八女市田崎廣助美術館(立花市民センター)

●講師=津留誠一さん(九州芸文館館長)

●演題=「廣助を育んだ八女の文化力」

●問い合わせ=文化振興課(☎24・8163)

西公民館講座「食物アレルギー対応の料理教室」

卵や小麦粉、乳製品などを使わないおいしい料理を提案されている江口徳重さんと一緒に、簡単にできる家庭料理にチャレンジしてみませんか。

●日時=3月10日(土) 10時~13時

●講師=ケーキ専門店「プチ・ラパン」江口徳重さん

●申込締切=2月17日(土) ※日祝日を除く

●定員=16人(応募多数の場合は抽選)

●受講料=2千円(材料費込)

●場所・問い合わせ=西公民館(☎24・5272)

求職中の女性向けセミナー

様々な理由で離職した女性の皆さん、再就職にあたってブランク、家庭、スキル不足など不安を抱えていますか。セミナーに参加して悩みを解決し、明るく前向きな就活への第一歩を踏み出しましょう。 ※九州経済産業局における地域中小企業・小規模事業所の人材確保支援事業

●日時=2月22日(木) 10時30分~12時30分

●対象=求職中の女性

●会場=久留米シティプラザ

●定員=20人程度(無料託児あり)

●申込期限=2月21日(水)までに電話にて申し込みください。

●申込・問い合わせ=受託会社マンパワーグループ(株)(☎092・741・9531)

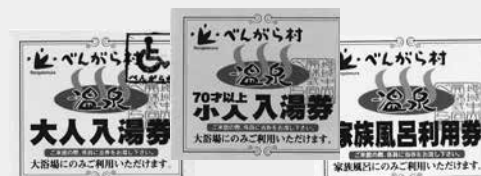
募集

上水道・簡易水道事業水質検査計画(案)の策定・意見

水道事業者が行う水質検査は、水道法に基づき検査計画を策定し公表することが必要です。八女市および八女市へ上水道用水を供給している県南広域水道企業団では、平成30年度に行う水質検査計画(案)を公表しています。皆さまのご意見を反映させた計画を作成しますのでご意見をお寄せください。

●意見募集期間=2月1日(木)~2月28日(水) ※水質検査計画は、4月1日から八女市上下水道局・黒木支所建設課・企業団の窓口およびホームページでご覧になれます。

べんがら村入浴回数券について(お願い)



べんがら村では、平成28年4月1日以前に発行された旧入浴回数券(上記参照)について、今年3月31日までに現指定管理者が発行している入浴回数券と交換しています。平成30年4月1日から、旧入浴券は使用できなくなります。現在まだ未使用でお手元にお持ちの方は、べんがら村フロントにお気軽にお申し付けください。

●問い合わせ=べんがら村(☎24・3339)

試験

柳川山門医師会看護高等専修学校生徒2次募集

●資格=中学校以上を卒業した人、年齢不問

●募集人員=10人(男・女)

●願書受付=2月8日(木)~21日(水)

●試験日=2月25日(日)

●試験科目=一般常識、作文面接

●合格発表=2月26日(月)

●問い合わせ=同校(☎0944・72・8086)

就業支援

県立久留米高等技術専門学校

受験料、授業料無料。教科書代等実費。詳細は問い合わせるかHPをご覧ください。

①介護福祉士養成科
▽2年課程

●訓練場所(定員)=九州大谷短期大学(8人)

▽1年課程(保育士有資格者が介護福祉士を目指すコース)

●訓練場所(定員)=九州大谷短期大学(5人)▽平岡

介護福祉専門学校(8人)▽大川看護福祉専門学校(3人)

②保育士養成科
●訓練期間=1か年、2か年

●訓練場所(定員)=九州大谷短期大学(8人)▽久留米信愛短期大学(8人)

嘱託職員を募集します

【共通事項】●任用期間＝平成30年4月1日から1年間（更新制度あり）●雇用条件＝八女市規定等による●申込書等＝八女市公式HPからダウンロードできます。

地域振興課

- 業務職種＝まちづくり指導員
- 業務内容＝市内まちづくり団体の地域振興計画の実現に向けた各種支援および未来づくり協議会の運営ほか
- 応募要件＝地域団体や市民団体のボランティア活動に携った経験があり、市民団体の運営や活動を支援する業務に意欲を持っている方。
- 募集人員＝1人
- 受付期間＝2月7日(水)～16日(金)
※土・日・休日除く
- 試験日＝2月25日(日)
- 試験会場＝八女市役所
- 選考方法＝書類審査、作文および面接
- 提出書類＝申込書（地域振興課に準備）
- 申込・問い合わせ＝地域振興課(☎23・1224)

秘書広報課

- 業務職種＝Webコンテンツ技術者
- 業務内容＝八女市公式ホームページの管理およびページ作成者へのフォローアップ。公開用動画および画像の撮影・作成・編集。その他ホームページおよびSNS等の運用に付随する業務等
- 募集人員＝1人
- 勤務地＝八女市役所本庁
- 受付期間＝2月5日(月)～16日(金)
※土・日・祝日除く
- 試験日＝3月4日(日)
- 試験会場＝八女市役所
- 選考方法＝書類審査、作文・面接・実技
- 提出書類＝申込書、業務経歴調書（秘書広報課に準備）
- 申込・問い合わせ＝秘書広報課(☎23・1110)

- ③介護サービス科
- 訓練期間＝4月～10月
- 訓練場所（定員）＝久留米高等技術専門学校（30人）
- ④メカトロニクス科
- 訓練期間＝2年間
- 訓練場所（定員）＝久留米高等技術専門学校（20人）
- ⑤自動車整備科
- 訓練期間＝2年間
- 訓練場所（定員）＝久留米高等技術専門学校（20人）
- ⑥建築科
- 訓練期間＝1年間
- 訓練場所（定員）＝久留米高等技術専門学校（30人）
- ①～⑥共通
- 申込締切＝2月14日(水)

相談

- 試験日＝2月21日(水)
- 試験会場・問い合わせ＝久留米高等技術専門学校（☎0942・32・8795）
- 解雇・雇止め集中相談会
県筑後労働者支援事務所では、電話や面談による解雇・雇止め集中相談会を実施します。相談内容により弁護士相談も行います。相談無料、予約不要、秘密厳守。
- 日時＝2月21日(水)、22日(木)9時～20時
- 会場・問い合わせ＝県筑後労働者支援事務所（福岡県

- 久留米総合庁舎1階）☎0942・30・1034
- 司法書士による無料法律相談会
- 相談・遺言、不動産登記、成年後見制度、多重債務、裁判等身近な法律トラブルについて司法書士が相談に応じます。予約制、先着。
- 日時＝2月24日(土)10時～13時
- 場所＝広川町保健福祉センターはなやぎの里
- 申込＝県司法書士会筑後支部事務局（☎0942・32・6641）平日10時～16時受付

一般

- 小・中学校体育施設利用
利用したい人は必ず「利用者の会」に参加してください。参加には事前に団体登録が必要です。
- 3月分利用者の会＝2月17日(土)
- 時間・学校名＝▽13時30分～（福島小、長峰小、福島中）▽14時15分～（八幡小、岡山小、西中）▽15時～（上妻小、三河小、南中）▽15時45分～（忠見小、川崎小、見崎中、上陽北学園）
- 会場・問い合わせ＝総合体育館（☎24・1230）

戦没者等のご遺族の皆さまへ
第10回特別弔慰金の請求
はお済みですか？

第10回特別弔慰金の請求期限は、平成30年4月2日(月)までです。戦没者等の死亡当時のご遺族で、平成27年4月1日において、「恩給法による公務扶助料」や「援護法による遺族年金」等を受け取ることがない場合に、優先順位の高いご遺族お一人に額面25万円、5年償還の記名国債が支給されます。対象となるご遺族の方は、まだ請求されていない方は、左記窓口へお願いします。

- 請求期限＝平成30年4月2日(月)
- 受付時間＝8時30分～17時
- 問い合わせ・請求窓口＝
- ▽福祉課福祉総務係（☎24・8030）
- ▽黒木支所市民生活福祉課（☎42・1114）
- ▽立花支所市民生活福祉課（☎23・4933）
- ▽上陽支所市民生活福祉課（☎54・2218）
- ▽矢部支所市民生活福祉課（☎47・3111）
- ▽星野支所市民生活福祉課（☎52・3113）

柳川市

【柳川雛祭りさげもんめぐり】●期間＝2/11(祝)～4/3(火)●問＝市観光案内所(☎0944・74・0891)

【水郷柳川ゆるり旅】●期間＝2/17(土)～4/1(日)●問＝市観光案内所(☎0944・74・0891)

大川市

【風浪宮大祭】●日程＝2/9(金)10:30～祭典開始、2/10(土)9:30～献花祭、18:30～裸ん行、2/11(祝)8:30～お潮井汲み
●問＝風浪宮(☎0944・87・2154)

大木町

【JA福岡大城農業まつり】●日時＝2/17(土)10:00～16:00●場所＝道の駅おおき
●問＝JA福岡大城農業まつり実行委員会(☎0944・32・1300)

道路・水路の占用期間満了に伴う更新手続き

道路や水路の占用許可は、通常5年後の3月末までとなつています。占用期間が満了になる前に更新の手続きが必要になります。

◎更新手続きの流れ

占用期間満了前に『占用継続許可申請書』を送付しています。送付された申請用紙に署名・押印の上、八女市建設課または各支所の建設課担当窓口提出してください。4月初旬に許可書および納付書を送付します。4月末までに占用料を納付してください。送付された許可書は、建築確認や土地売買の際に必要な場合が

ありますので、5年後の更新まで保管してください。

◎その他の手続きについて

占有者の名義や住所等が変更になる場合、占有物件の移設、形状の変更、撤去等が発生する場合は、別途申請書の提出が必要です。管轄の本庁・各支所建設課窓口で申請してください。

●問い合わせ▽建設課総務管理係(☎23・1971)

▽黒木支所建設課(☎42・1117)

▽立花支所建設課(☎23・4930)

▽上陽支所建設課(☎54・2219)

▽矢部支所建設課(☎47・3111)

▽矢部支所建設課(☎47・3111)

▽矢部支所建設課(☎47・3111)

▽矢部支所建設課(☎47・3111)

▽矢部支所建設課(☎47・3111)

市町村立学校の講師等登録制度のご案内

子どもたちの笑顔があなたを待っています

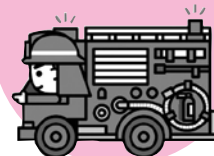
市町村立学校の講師、養護助教諭、学校栄養士代理職員、学校事務代理職員の希望者を登録しています。平成30年度の登録を開始しています。小学校・中学校全教科において講師希望の登録が非常に少ない状況です。該当免許状をお持ちの方はぜひ登録をお願いします。

●資格Ⅱ次の免許状・資格を有すること。取得見込みも可。
▽講師登録を希望する校種
教科の教育職員免許状
▽養護助教諭 養護教諭免許状
▽学校栄養士代理職員 栄養士
▽学校事務代理職員 免許状不要

※志願書は南筑後教育事務所で配布しているほか、県教育委員会のホームページからダウンロードできます。

●申込・問い合わせⅡ南筑後教育事務所総務課教職員係(☎0942・53・7342)

平成29年 災害概況 八女消防本部



昨年、八女消防本部管内で発生した火災件数は47件で、前年比で16件増加しています。火災種別内訳としては、建物火災15件、林野火災5件、車両火災6件、その他の火災21件です。出火原因別にみると、たき火からの出火が19件と最も多く、火気の取り扱いの不注意や不始末により発生しています。今後も空気が乾燥し火災の起こりやすい時期が続きますので、火気の取り扱いには十分注意しましょう。

また、昨年の救急出動件数は3968件で、前年比で81件減少したものの、今後も高齢化の進展等を背景に、救急件数は引き続き高水準で推移することが見込まれます。救急車の適正利用にご理解とご協力をお願いします。

2月に納めるもの

- 固定資産税(4期) ●国民健康保険税(8期)
- 後期高齢者医療保険料(8期) ●介護保険料(8期)
- 住宅使用料(2月) ●保育料(2月) ●水道料金・下水道使用料(6期) ●農業集落排水施設使用料(6期) ●下水道受益者負担金(4期)

納期限・口座振替日は2月28日(水)

納税は、安全便利な口座振替をご利用ください。納期限内の納付にご協力ください。遅れると督促状が発送され督促料や延滞金が発生します。※納付書の再発行は担当課へご連絡ください。

▼人口と世帯(12月31日現在)

人口	64,627	(-83)
男	30,492	(-35)
女	34,135	(-48)
世帯数	24,677	(-2)

※()内は前月比

▼12月の異動

出生	33人	死亡	112人
転入	125人	転出	129人

▼12月の火災・救急の状況

火災出火件数	2件	(36件)
救急出動件数	327件	(3,140件)
救急搬送人数	309人	(3,024人)

▼12月の交通事故の状況

人身事故発生件数	33件	(400件)
傷者	42人	(527人)
死者	0人	(3人)

※()内は1月からの累計

相談はお気軽にどうぞ

無料法律相談 予約

- 2月15日(木)、3月1日(木)／相談 13:00～16:00／場所・法務局八女支局(収入等一定額以下等の条件あり)※予約・法テラス福岡 ☎050・3383・5502
- 2月9日(金) 13:30～16:00／社会福祉会館※予約 ☎23・0294
- 2月16日(金) 13:30～16:00／ふじの里(黒木) ※予約 ☎42・2131
- 2月23日(金) 13:30～16:00／地域福祉センター(上陽) ※予約 ☎54・3003
- 2月16日(金) 10:00～12:00／八女商工会議所※予約 ☎22・5161

男女共同参画推進支援委員相談 予約

- 2月8日(木) 13:30～16:30
※予約・男女共同参画・生涯学習課 ☎23・1314

女性相談(働く女性の家 ☎37・1522)

- 2月20日(火) 9:30～11:30
／働く女性の家(立花)

なんでも人権相談(法務局 ☎23・2603)

- 2月2日(金) 13:00～16:00／社会福祉会館／地域福祉センター(上陽)
- 2月6日(火) 13:00～16:00/矢部公民館
- 2月7日(水) 13:00～16:00/星野支所
- 2月9日(金) 13:00～16:00
／ふじの里(黒木)
- 2月14日(水) 13:00～16:00
／立花市民センター

行政相談(総務課 ☎23・1111)

- 2月1日(木) 13:30～16:00
／社会福祉会館
- 2月13日(火) 13:30～16:00
／地域福祉センター(上陽)
- 2月7日(水)、21日(水) 9:30～12:00
／ふじの里(黒木)
- 2月5日(月) 13:30～16:00
／立花市民センター 2階
- 2月6日(火) 13:00～16:00
／矢部公民館
- 2月7日(水) 9:00～12:00
／星野支所2階

司法書士相談(社協 ☎23・0294)

- 2月16日(金) 13:30～16:00
／社会福祉会館
- 2月9日(金) 13:30～16:00
／ふじの里(黒木)

心配ごと相談(社協 ☎23・0294)

- 2月7日(水)、21日(水) 13:30～16:00／社会福祉会館
- 2月7日(水)、21日(水) 9:30～12:00
／ふじの里(黒木)
- 2月14日(水)、28日(水) 13:30～16:00
／地域福祉センター(上陽)
- 2月14日(水)、28日(水) 9:30～12:00
／かがやき(立花)

日本政策金融公庫相談会

- 2月2日(金) 13:00～15:00／八女商工会議所

定例税務相談会

- 2月13日(火) 10:00～15:00／八女商工会議所

経営支援相談会 予約

- 2月19日(月) 13:30～16:30／八女商工会議所 ※予約 ☎22・5161

補聴器の修理と相談

(福祉課 ☎23・1335)

- 2月20日(火) 13:00～14:30
／八女市役所103会議室
- 2月8日(木) 9:00～10:00
／地域福祉センター(上陽)
- 2月9日(金)・20日(火) 10:00～12:00
／ふじの里(黒木)
- 2月20日(火) 10:00～12:00
／かがやき(立花)
- 2月8日(木) 11:00～12:00
／矢部公民館
- 2月22日(木) 10:00～12:00／星野支所

年金相談 予約

久留米年金事務所のお客さま相談室へ。予約をすれば待ち時間が少なくなります。※基礎年金番号をお知らせください。

- 月曜(休日の場合は翌日) 8:30～19:00／火～金 8:30～17:15／毎月第2土曜日 9:30～16:00
※予約 (☎0942・33・6215)

家庭児童相談室 予約

- 平日 9:30～16:00／市役所内
※予約 (☎23・1448)

こころの健康相談 予約

- 「気が落ち込む」「家族の飲酒問題」「子どもが引きこもり」などの心配事は一人で考えず、専門家に相談してください。
- 第1～第4月曜日 14:30～16:00／南筑後保健福祉環境事務所分庁舎(八女総合庁舎) ※予約 ☎0944・72・2176

性感染症検査 予約 と相談(無料)

- 毎週月曜 14:00～15:00／南筑後保健福祉環境事務所分庁舎(八女総合庁舎) ※予約 ☎0944・72・2812

弁護士多重債務・労働問題・DV被害相談 予約

- 毎週火曜 13:30～16:00／社会福祉会館 ※予約 ☎0942・30・0144

消費生活相談(来訪または電話相談)

- 月～金曜 8:30～16:30／八女市消費生活センター ☎23・1183
- 毎週水曜 9:00～16:00／黒木支所第3相談室 ☎42・1111

消費生活無料法律相談 予約

- 2月20日(火) 13:00～16:00／八女市消費生活センター※予約 ☎23・1183

電話相談

教育相談

- 平日 9:00～17:00／八女市教育委員会 ☎0120・784・110

教育相談 予約

- 無休・24時間受付／南筑後教育事務所※予約 ☎0942・52・4949

養育費相談

- 平日 9:00～17:00、第1・第3土日 9:00～16:00／ひとり親サポートセンター ☎092・584・3931

やめ女性ホットライン

- 平日 10:00～17:00
／ ☎092・513・7337

交通事故相談

- 平日 9:15～17:00／日本損害保険協会 そんぽADRセンターナビダイヤル (☎0570・022808)

犯罪被害者相談電話

(ミズ・リリーフ・ライン)

- 平日 9:00～17:45／県警察本部 (☎092・632・7830)

難病ホットライン

- 平日 8:30～17:15／南筑後保健福祉環境事務所 (☎0944・72・2610)

多重債務相談

- 平日 9:00～17:00／福岡財務支局 ☎092・411・7291

クレジット・サラ金・ヤミ金・違法年金担保相談

- 平日 18:00～20:00／県青年司法書士協議会 (☎092・724・9505)

高齢者総合相談窓口

(平日 8:30～17:15)

【地域包括支援センター】

- 八女地域包括(本所内) ☎23・1203
- 黒木地域包括(黒木支所内) ☎42・1119
- 立花地域包括(立花支所内) ☎24・8922

- 上陽地域包括(上陽支所内) ☎24・8315
- 矢部地域包括(矢部支所内) ☎24・9011
- 星野地域包括(星野支所内) ☎24・8212



おたんじょうびおめでとう

満1歳のお子さまの写真を募集しています（ただし、市内に住民登録があるか実際に住んでいる人に限る）。氏名・生年月日・住所・簡単なコメント（30字以内）を添えて、誕生日前月の7日までに直接お持ちいただくか、郵送でお申し込みください。応募多数の場合は先着順となります。●申し込み＝秘書広報課秘書広報係（☎23・1110）



あらた 空汰ちゃん
H29年2月4日生（井延）

1歳おめでとう！いつもニコニコ可愛いね♡毎日癒しをありがとう♡



せな 瀬南ちゃん
H29年2月4日生（本村）

1歳おめでとう♡紗良お姉ちゃんと仲良く元気にっばいに育ってね♡



みこ 西岡 美子ちゃん
H29年2月6日生（吉田）

1歳おめでとう♡お兄ちゃんとたくさん遊んで元気に大きくなつてね♡



ゆきな 秋山 結季那ちゃん
H29年2月10日生（柳島）

いつも元気いっぱいのゆきなちゃん♡すくすく大きく育つてね！



ももな 大坪 桃奈ちゃん
H29年2月10日生（蒲原）

桃奈、誕生日おめでとう。みんなの愛情に包まれて大きくなつてね。大好き♡



あらた 重松 新汰ちゃん
H29年2月21日生（黒木町）

お誕生日おめでとう！お兄ちゃんたちと仲良く遊んでね。



しゅうじ 宮原 柁仁ちゃん
H29年2月23日生（本村）

誰からも愛されるいつまでも可愛らしいゆづちゃんいてね♡



あいり 池松 愛莉ちゃん
H29年2月27日生（平田）

いくつになってもこんなことがあっても愛莉は私たちの大切な宝物♡

八女市立花グラウンドを発着点とする第8回八女市駅伝大会が12月17日(日)に実施されました。当日は、114チームの選手が時折雪の降る厳しい寒さの中、元気に駆け抜けました。また会場付近は、約1000人の人出があり、選手応援などで賑わいました。

結果（各部門1位）は次のとおりです。

【1・5キロコース】

▽小学生男子▽筑南ガッツ▽小学生女子
▽筑後ビーナス▽中高生女子▽八女南B
▽一般男子▽赤兎A▽一般女子▽みなみなでしこ▽オープン▽八女JAC保護者

【2・4キロコース】

▽中高生男子▽八女工業高校▽一般男子
▽赤兎B▽一般女子▽八女走ろう会D
▽オープン▽祐誠駅伝クラブ



第8回八女市駅伝大会



【チーム応援旗コンテスト】
応援旗のデザインコンテストを行いました。

▽優勝▽筑南陸男▽2位▽八女走ろう会B▽3位▽走れ筑南キラキラ5

※総合順位、総合タイム、個人タイム等は八女市ホームページで確認できます。



チーム応援旗優勝「筑南陸男」



～ あたらしい郷土づくり ～
ふるさとの恵みを生かし
安心して心ゆたかに暮らせる
交流都市 八女

■編集・発行 八女市役所秘書広報課秘書広報係
〒834-8585 福岡県八女市本町647番地
TEL 0943・23・1110 FAX 24・8083
■URL: <http://www.city.yame.fukuoka.jp/>

※この広報紙は竹パルプ10%配合の環境に配慮した紙を使用しています



編集後記

▼寒さ厳しい日が続いていますが、2月はほんのりまつりや観梅会など、春の訪れを告げるイベントが目白押しです。皆さんも春を探しに出かけてみませんか。(T・S)

▼今年の成人式も華やかなでとてもいい雰囲気でした。節目となるこの喜びの日を忘れることなく、自分の夢や目標に向かって邁進して欲しいですね。(K・K)

▼「ふるさとの神事と母の言葉」―安部龍太郎先生から広報八女に寄稿いただき、最初の読者になった幸せを感じました。私もふるさとという根っこを持ち続けていきたいです。(K・S)

災害からあなたを守る防災ラジオ

八女市の防災情報はFM八女【80.1MHz】を通じて放送します。

